

ベトナム・孤児院&日本語ボランティア 個人募集プログラム



● ベトナムはどんなところ？

長い間、フランス領インドシナとして統治されていた名残が、今も街や人々の生活の中に見受けられます。ベトナムコーヒー、フランスパン（バインミー）、ワイン、シエスタ（長い昼休み）等がその一部です。ベトナムの首都はハノイですが、経済都市としては、ホーチミン市が最大です。アメリカとの戦争（ベトナム戦争）等で過酷な歴史背景を持つベトナムですが、現在は、若い労働人口（20歳代～40歳代）が多く、アジア諸国の中で著しい経済発展をとげています。また、親日の国でもあり、日本企業の進出や、また日本への技術研修生や留学を希望する若者も多く、日本に対する関心が高い国です。



日本語が・・・

左の写真をご覧ください。「さわとソッコヤカ」と呪文のように、日本語で書かれたソックスです。なんのオマジナイなんだろう。もちろん、すぐに解決、そうか、「さわやかコットン」と言いたいのか！
そういえば、20年くらい前までは、日本でも良くわからない英語がロゴや広告に良く使われていました。同じような状況がいまベトナムで起きているのか。でも、あきらかにおかしいでしょ。
だから、少しでも日本人として、日本語を勉強している人たちのヘルプをしてあげましょう。

● ボランティア活動

障害児童の孤児院と日本語学校でのボランティアを同時体験するプログラムです。もし、どちらか一方だけ活動したい場合にはその旨をお知らせください。

● 滞在は日本語学校近くのホテルでの滞在

このプログラムに参加する方々はホテルに滞在します。費用には宿泊が含まれて居ます。一部屋を1名利用します。食事はついていませんので、外の食堂を利用します。ホテルから日本語学校までは徒歩およそ5分です。滞在中 ID として、パスポートをホテルに預けるのがベトナムのルールです。チェックアウトの際に返却されます。



スーパーマーケット BIG C

ホテルには部屋に飲み物がなかったので、着いて荷物を置いた後、すぐにホテルからタクシーで5分ほどの所にある「Big C」というスーパーに行き、飲み物を調達しました。500mlのミネラルウォーターが3,300d(16円)でした。Sangさんに聞いたら「La Vie」という名前のお水がおいしいとの事でしたのでそれを買いました。パンも安くておいしいです。5,500d(27円)~8,500d(42円)くらい。あと私のおススメは惣菜コーナーに売っているグラム売りの焼そば一人前が約8,100d(40円)で美味しかったです。ここのBig Cは安くて便利なのでよく行きました。お土産を買うのもいいと思います。他にも、小さなスーパーやコンビニなどがホテルの近くににあります。なお、大きなスーパーに入る時は、カバンは入り口で預けて、財布と必要な物だけを持って入るシステムです。



オプションツアー ベトナムに来たら、メコンデルタへ♪♪

日帰りで行けるミトーへはホーチミン市内からバスで揺られること約2時間。到着したら大きな船で中州にある4つの島の内のひとつへ向かいます。島はホーチミンとは違い、本当に田舎という感じの村。生活感が溢れています。そこで小船に乗り換えてジャングルの中をゆっくりと進んでいきます。このツアーは、お一人様の参加費用がおよそ2000円程度から(現地の旅行会社により変わります)です。

● ベトナムの孤児スクールで感じたこと・・・(参加者ノートからの抜粋)

通じない言葉ですが、気持ちは伝わります。近づき抱き合ったり写真を撮ったり 顔を見合わせ笑ったり 現場でないといけないすばらしく 楽しい時間を過ごせます。初日は やはり初体験の為 かなり驚きを感じます。でも2日目 3日目になると皆が覚えてくれて 体は健康だが 知能が少々送れている子ですが、走ってきて抱き合ってくれました。動けなくても近づくと笑ってくれて喜んでくれました。 最高に幸せを感じました。

・健康だけど知的障害の子は 覚えてくれ走って来て抱きついてきてくれます。従って 時間があれば ずっと遊びたいです。一緒に折り紙をしたり 廊下でちょっとふざけたり、私たちは だいたい1時間30位孤児院に滞在し各部屋を回っていました。



孤児院の子供はその80%が障害をもっています。アメリカとの戦争の後遺症だと説明されました・・・



コーディネーターの家でパーティ



空港に迎えにきてくれた現地スタッフ



すごいバイクの数

右上の写真： ホーチミン市内は車よりもバイクの方が断然多いです。すごい数のバイクが目の前をガンガン走り去って行きます。道路を横断する際はコツが要りますので、気をつけて渡りましょう。

● ベトナム、ホーチミンにて・・・(参加者ノートからの抜粋)

雑貨の買い物は本当に楽しいです。食器、洋服、小物、とにかく時間がいくらあっても足りず、女性の買い物欲のツボを押さえたお店のチョイスだと思います。ローカルの人が行くフォーのお店も美味しいし、観光客向けのレストランやホテルの中のブッフェ（シェラトン）も美味しいし、何よりスイーツが私が今まで旅行した海外の中で3本指に入るくらい美味しかった！旅行に行く前は、ホーチミンに関して賛否両論の意見を聞いていましたが、買い物と食べる事が好きな私にはかなり満足の街でした。

グルメは！人気の Quan An Ngon!
Quan=食べる An=店 Ngon=おいしい 名前の通りおいしいものがなんでも食べれる！すばらしい、おしゃれなベトナム料理のお店。北から南まで縦になが〜いベトナムだから、食もそれぞれ。クアンアンゴンならベトナムの北から南までのおいしいものがなんでも、かんでも揃ってます！フォーから、生春巻き、パインセオ、から、ホイアン名物カオラウ、ダナン名物ミークアン、バーバーバー(333)ビールから、ベトナムコーヒー チェーまで。かみなぎってます。癒されてます。3キロ太っても許せます…………。



孤児院をもつ仏教寺院のオブジェ 日本とはかなり違う、表情豊かな大仏さんたちです。

● ベトナム・プログラム・サンプルスケジュール (1週間の場合)

DATE	午前	午後・夕刻
1	日本各地からご希望の便(便によってはご相談頂くことがあります。)で出発。ベトナム国際空港到着後、送迎者が空港でお出迎えし、一路滞在先のホテルへ移動します。	
2	2日目はオリエンテーション(日曜日はオリエンはありませんので、週末の到着の方は月曜日になります)午前中にコーディネーターの運営する日本語学校に集合し、ベトナム語を含めたオリエンテーションを行います。ホテルとその周辺の案内、その後、バスの乗り方を実際に市内までいくことで覚えていただきます。市内では、バスターミナルの場所の確認や両替所などでお金の交換をしたりします。2日目の夕刻から日本語ボランティアを始めます。今まで日本語を教えた事がある方はお一人で活動することもできますし、先生のアシスタントをすることもできます。このあたりはコーディネーターと相談して決めて頂きます。	
3	孤児院に行く場合には、8:30AM 頃、ホテルから一旦、日本語学校まで行き、そこからバイクタクシーを呼んでもらい通われる方が多いです。初日は、コーディネーターや、そのスタッフが同行します。流しのバイクタクシーや、白タクシーは、悪質なドライバーがいる場合があるので、お進めできません。朝9時頃から、子供たちに昼ごはんを食わせてお昼寝の時間になるまですればよいでしょう。	
4		
5		
6		深夜便で帰途へ
7	帰国	

<プログラムに参加する際のポイント>

ベトナムの言葉をすこし勉強しましょう。また、日本語学校の生徒さんたち(みなさん学生や社会人)が、良いサポートをしてくれます。この滞在中に沢山のベトナム語を覚え、できれば帰国後も続けていけるような、そんなきっかけになればよいと思います。



孤児院では健常の子供たちと、障害をもった子供たちがいます。



活動の仕方は、まず始めはその施設に慣れるために、どんな子供たちがいるか、そして、どんなケアをされているかを観察してください。そして、どういったことをしてあげるかを探してください。日本の施設とはケアの仕方が違うこともあるでしょうが、国が違えば考え方や、進み方が違います。現地のやりかたを尊重しましょう。



日本語学校での活動は現地の人たちとのとてもよい交流の場になります。旅行会社のパッケージツアーでは難しい、現地で友人を作ることができます。授業以外でも、現地の学生さんは参加者の皆さんと一緒にお茶をしたり、観光に付き合っていたり、充実した時間を過ごすためのよきパートナーになっています。

募集要項

出発日 参加者の皆さんの希望に合わせて手配します。個人(お一人様)での参加が可能です。

プログラム参加期間	プログラム参加費用
1 週間(6 泊 7 日)	75,000 円
2 週間(13 泊 14 日)	95,000 円
3 週間(20 泊 21 日)	115,000 円
4 週間(27 泊 28 日)	135,000 円

<プログラム費用に含まれるもの>

現地到着時の、ベトナム国際空港からホテルまでの送迎

帰国時のホテルから空港までの送迎

ホテル滞在費用 (1名1室)

CEC プログラム手配費用

現地派遣先への寄付

滞在期間中の現地でのサポート：日本語での会話が可能です。

<プログラム費用に含まれないもの>

ベトナムまでの往復航空券（CEC が提携旅行会社をご紹介させて頂くことも可能です）

海外旅行傷害保険加入費用

食事代、観光地費用などの個人的費用

ホテルでは食事はできません。近くの食堂などで、麺類（フォー等）が 140 円から 200 円程度です。一日約 1000 円位で済むかと思います。市内に行くと、英語の通じる観光客が行くレストランがあり、そこでは、もう少し高くなります。街中では、カフェが多くあり、軽食等の休憩場所としてとても便利です。

*15 日以上滞在される場合は、事前にビザが必要です。

<お申込方法>

参加申込フォーム（CEC の WEB から入ってください）から必要事項を入力いただき送信ください。申込金の 20,000 円はフォームの送信後 3 日以内に CEC の口座までお振り込みください。申し込みフォームと申込金の到着を以って手続き開始を致します。

申込の際の留意事項

- パスポートの残存期間が入国のときから 3 ヶ月以上あることをお確かめ下さい。無い場合は更新ください。
- 未成年者の方は、保護者の直筆署名をいただきますので、WEB 上のフォームは利用できません。申込書をお送りしますので、ご記入ください。
- WEB 上でプログラム参加条件をお確かめいただき、お申込みください。

お問合せは下記までお気軽にご連絡ください。



CEC Japan Network

532-03 大阪市淀川区宮原 1-16-2-604

Tel 06-6397-7030 e-mail info@cecj.net

<http://cecj.net>